

新型コロナウイルスに関する意識調査 第2回 調査結果のお知らせ

このたび、パチンコ業界に特化したマーケティングリサーチを行うシーズリサーチ(本社:東京都台東区)は、パチンコ遊技者を対象に「新型コロナウイルス感染症に関するパチンコへの意識調査(第2回)」を実施致しました。

前回と同様に、新型コロナウイルスにおけるパチンコ遊技者の意識や行動に関する影響を調査したものです。

緊急事態宣言解除後の6月に実施した今回の調査では、1年以内にパチンコ・パチスロを遊技した約4,000人の遊技参加率や、緊急事態宣言中の5月と比べ「遊技者の意識がどう変化したのか」等の動向を把握出来ます。

特に関東圏では、新型コロナウイルスの感染者数が再び上昇傾向にある中、全国的にも第2波への警戒を踏まえ、感染予防対策などのヒントとなりうるデータとしてもご利用いただけます。

次頁より本調査の結果をお知らせ致します。

【調査名】新型コロナウイルス感染症に関するパチンコへの意識調査(第2回)

- 緊急事態宣言中(5月)と解除後(6月)の余暇参加率(SC)
- 緊急事態宣言解除後の遊技参加状況(SC)
- 緊急事態宣言解除後にパチンコ店へ行かない理由
- 遊技する際の感染予防対策について
- パチンコ店の感染予防対策の認知
- パチンコ店の感染予防対策の必要性
- パチンコ店の感染予防対策に対する満足度
- 遊技意向者の再開目安について
- 現在の遊技環境に対するストレス
- 遊技環境に対するストレスの理由

【企画・実施】シーズリサーチ

【本件に関するお問合せ先】
株式会社シーズ シーズリサーチ 担当:杉本
TEL:03-6806-0548 MAIL:sugimoto@sees.co.jp